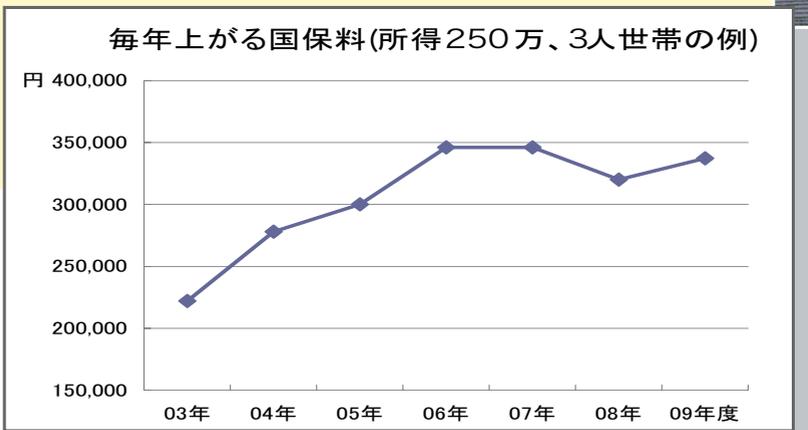
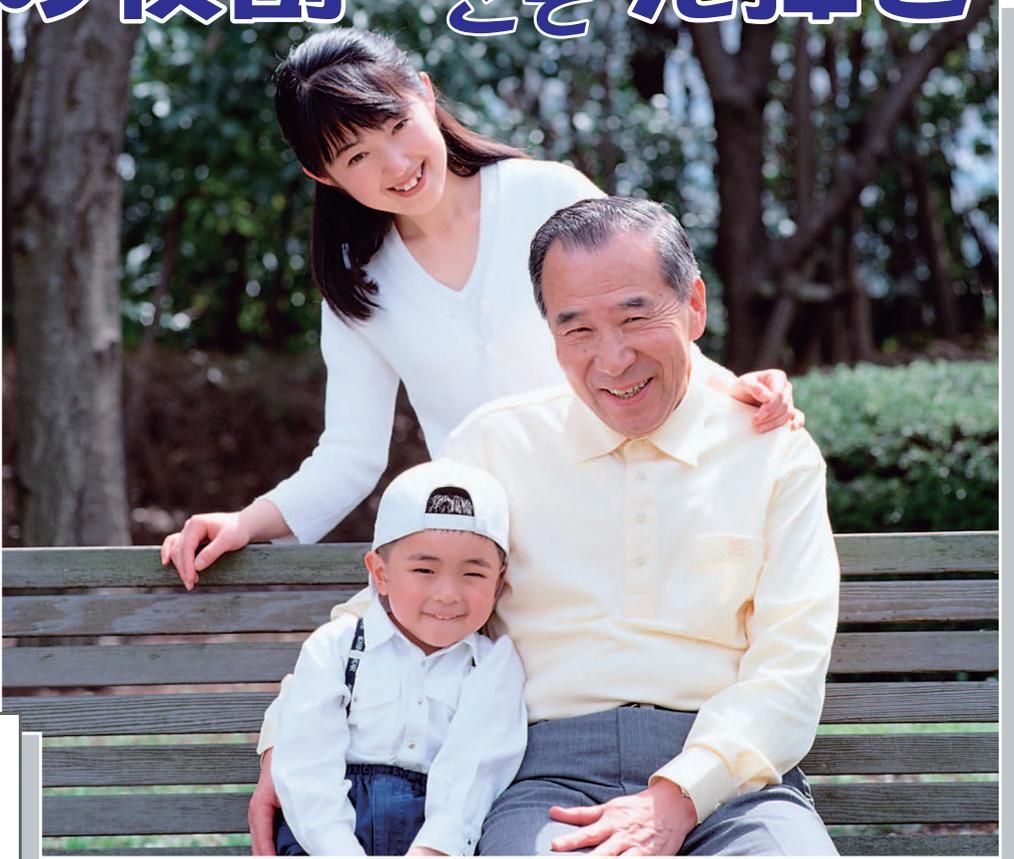


国保料1世帯1万円引き下げを

いのちを守る市の役割 いまこそ 発揮を

高すぎて払えない国民健康保険料。
いま静岡市では加入世帯（11万5千世帯、20万人）の4世帯に1世帯が国保料を滞納しています。1年以上払えないと保険証が取り上げられ、病気になっても医者にかかれない事例も広がっています。国保料引き下げが今こそ求められています。



街頭宣伝を行なう「医療と福祉をよくする会」の皆さん

景気が悪く、商売はガタ落ち。今後のめども立たないのに、減免も適用されなかった。国保料はもともと高いのに、また値上げなんてことんでもない。
(40代男性)

介護保険料は3年ごと値上げ、国保料も高く、食費を削るしかありません。このままでは暮らしていけません。
(60代女性)

国保料引き下げは切実な願い

だれもが安心して医療を受けられるように、高すぎる国保料を引き下げることが切実な願いです。市民の命と健康を守ることは、市政の基本です。その気になればすぐできるはずですが。

許されない国保料値上げ提案

国保には全世帯の4割が加入し、所得200万円以下世帯が8割に及びます。静岡市は、来年度国保料の財政見通しで、10億円の赤字が出ると試算。これを基に値上げ案を検討し、ますます重い負担増が懸念されます。経済状況は悪化し続け、払いたくても払えない世帯が急増しているなか、値上げではなく、むしろ引き下げて、社会保障の充実こそ必要です。

国保料高すぎて払えませんか早く引き下げて!

国保料も住民税も介護保険料も、みんな年金天引きで食費を削るしかない。ほんとにひどい。
(70代女性)

国保料高すぎて払えませんが、急病のため救急車で運ばれたが、医療費が払えないため、病院を出てきてしまい、病気も治せない。
(60代男性)



市政新報

第34号
2009年11月

発行：日本共産党静岡市議団
静岡市葵区追手町5-1

TEL: 054-254-2111 (内線 4541)

FAX: 054-272-4695

HP <http://www.jcpss.jp> メール yksf5@jcpss.jp



葵区 山本 明久



葵区 鈴木せつ子



清水区 内田りゅうすけ



駿河区 寺尾 昭

日本共産党
静岡市議団

予算は、くらし・福祉・医療を最優先に

国保料引き下げのための3つの提案

提案1

**国庫負担の
引き上げを国に求める**

国保会計への国庫負担金が1984年以降減額され続け、そのため加入者の負担が重くなっています。今こそ、国は国庫負担を増額すべきです。

提案2

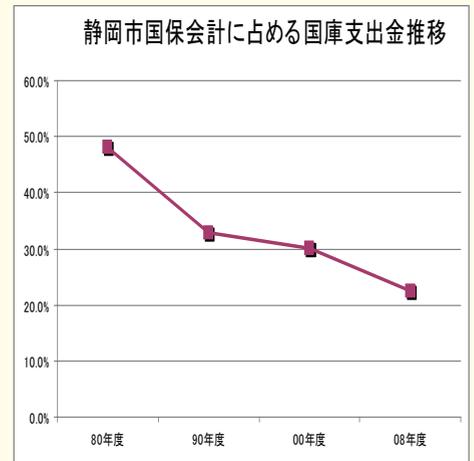
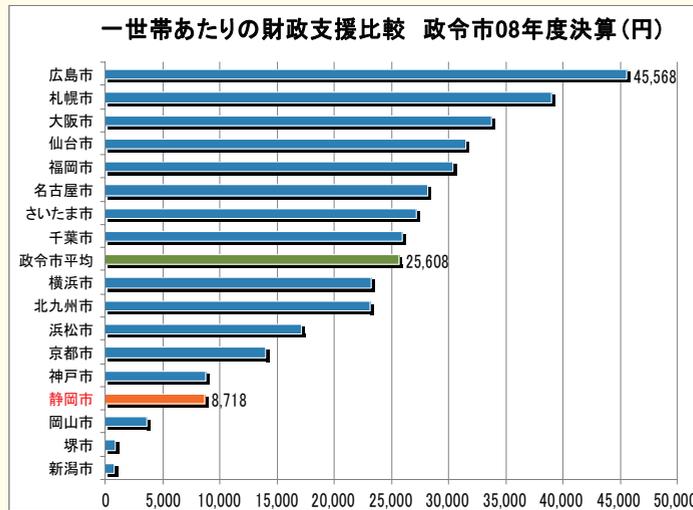
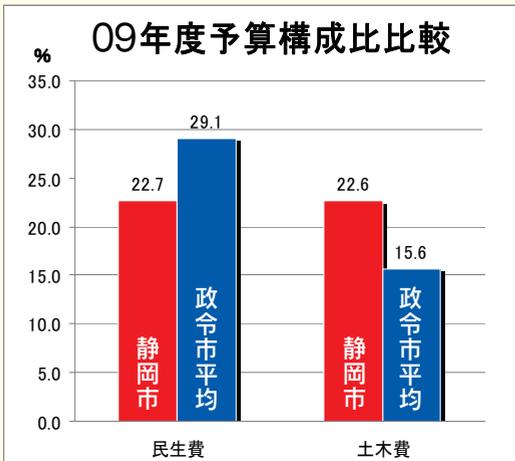
**市の財政支援を
政令市並みに増額させる**

静岡市の一般会計から国保会計への財政支援（H20）は1世帯当たり8718円、政令市平均25608円の3分の1にすぎません。政令市平均まで増額すれば、国保料の引き下げはできます。

提案3

**市の税金の使い方を
福祉重点にする**

静岡市の予算構成は政令市と比べると民生費は低く、土木費が高くなっています。税金のむだづかいを正し、暮らし・福祉・医療最優先に切り替えれば財源は生み出せます。
一世帯一万円国保料を引き下げられるためには、あと20億円財政支援を増やせば可能です。



日本共産党市議団の国保改善のための提案

- 1・一般会計からの財政支援を政令市並みに引き上げ、国保料を現行より一世帯1万円引き下げる。
- 2・国に国庫負担金の増額を求める。
- 3・国保料の減免制度を拡充させる
- 4・資格証明書、短期保険証発行を止めさせる
- 5・国保料の年金天引きを止めさせる

国保料引き下げ求め全力あげます



日本共産党国会議員団の国保政策

- 1、国保料を1人1万円引き下げる。
- 2、後期高齢者医療制度はすぐに撤廃する。
- 3、子どもと65才以上の医療費無料制度を国の制度として創設させる